

株 主 各 位

(証券コード 9361)
平成22年9月9日

富山県高岡市伏木湊町5番1号
伏木海陸運送株式会社
取締役社長 田中 清夫

第93回定時株主総会招集ご通知

拝啓 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当社第93回定時株主総会を下記のとおり開催致しますので、ご出席下さいませようご通知申し上げます。

なお、当日ご出席お差し支えの場合は、後記の参考書類をご検討下さいまして、お手数ながら同封の委任状用紙に賛否をご表示いただき、ご押印のうえ、ご返送下さいませようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 平成22年9月24日（金曜日） 午前10時30分
 2. 場 所 富山県高岡市伏木湊町5番1号 当社 4階会議室
 3. 目的事項
報告事項
① 第93期（平成21年7月1日から平成22年6月30日まで）
事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人及び監査役会の
連結計算書類監査結果報告の件
② 第93期（平成21年7月1日から平成22年6月30日まで）
計算書類報告の件
- 決議事項
- | | |
|-------|-------------------|
| 第1号議案 | 剰余金の処分の件 |
| 第2号議案 | 取締役16名選任の件 |
| 第3号議案 | 補欠監査役選任の件 |
| 第4号議案 | 退任取締役に対し退職慰労金贈呈の件 |

以 上

-
- ◎お願い 当日ご出席の際は、お手数ながら同封の委任状用紙と出席票を切り離さず
に会場受付へご提出下さいませようお願い申し上げます。
- ◎お知らせ 事業報告、計算書類及び連結計算書類に修正が生じた場合は、インターネット上のウェブサイト (<http://www.fkk-toyama.co.jp>) に掲載させていただきます。

議決権の代理行使の勧誘に関する参考書類

1. 議決権の代理行使の勧誘者

伏木海陸運送株式会社
取締役社長 田中清夫

2. 議案及び参考事項

第1号議案 剰余金の処分の件

剰余金の処分につきましては、安定的かつ継続的な配当を実施していくことを基本方針とし、あわせて経営基盤強化と内部留保の充実を図るため、以下のとおりと致したいと存じます。

期末配当に関する事項

第93期の期末配当金につきましては、普通株式1株につき3円に致したいと存じます。これにより、中間配当金を含めました当期の年間配当金は1株につき6円となります。

(1) 配当財産の種類

金銭といたします。

(2) 株主に対する配当財産の割り当てに関する事項及びその総額

当社普通株式1株につき 金3円 総額 38,978,544円

(3) 剰余金の配当が効力を生じる日

平成22年9月27日(月)

第2号議案 取締役16名選任の件

取締役全員(17名)は、本総会終結の時をもって任期満了となりますので、取締役16名の選任をお願いするものであります。

取締役候補者は、次のとおりであります。

氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当および重要な兼職の状況	所有する当社の株式数
針山 健二 (昭和20年11月10日生)	昭和43年3月 当社入社 平成12年9月 当社取締役営業第一部長 平成14年9月 当社取締役営業部長 平成18年4月 当社常務取締役営業本部長 平成20年9月 当社専務取締役 平成21年9月 当社取締役副社長(現在に至る) (重要な兼職の状況) 伏木貨物自動車株式会社 代表取締役社長 日本海シーランド株式会社 代表取締役社長	17,000株

氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当および重要な兼職の状況	所有する当社の株式数
矢富 邦昌 (昭和20年11月23日生)	昭和39年3月 当社入社 平成11年9月 当社取締役勤労安全部長 平成15年9月 当社常務取締役勤労安全部長 平成19年9月 当社専務取締役 (現在に至る) (重要な兼職の状況) エフケーサポート株式会社 代表取締役社長 北陸海事株式会社 代表取締役社長 FKKエンジニアリング株式会社 代表取締役社長	16,000株
堀 巖 (昭和19年2月4日生)	昭和45年8月 当社入社 平成14年9月 当社取締役総務部長兼社長室長 平成16年4月 当社取締役秘書室長兼経営企画室長 平成19年9月 当社常務取締役秘書室長兼経営企画室長 (現在に至る) (重要な兼職の状況) 株式会社FKKエンタープライズ 代表取締役社長 株式会社高岡ステーションビル 代表取締役社長	13,000株
橘 康太郎 (昭和9年5月30日生)	昭和34年10月 当社入社 昭和50年2月 当社専務取締役 昭和55年9月 当社取締役社長 平成7年9月 当社取締役会長 平成12年9月 当社取締役相談役 (現在に至る)	304,000株
川西 邦夫 (昭和27年8月27日生)	昭和52年1月 当社入社 平成14年10月 当社営業第二部長 平成19年9月 当社取締役営業部長 平成21年9月 当社常務取締役営業総括 (現在に至る)	7,000株
朴木 幸彦 (昭和19年9月16日生)	昭和42年3月 当社入社 平成2年9月 当社取締役社長室長 平成12年9月 当社常務取締役富山新港支店長 平成18年4月 当社専務取締役 平成20年9月 当社取締役社長補佐 (現在に至る) (重要な兼職の状況) 北陸日本海油送株式会社 代表取締役社長 新湊観光開発株式会社 代表取締役社長	15,000株

氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当および重要な兼職の状況	所有する当社の株式数
橋 慶一郎 (昭和36年1月23日生)	昭和59年4月 北海道開発庁入庁 平成5年9月 北海道開発庁退官 平成5年9月 当社取締役副社長 平成7年9月 当社取締役社長 平成16年4月 当社取締役会長 平成16年5月 高岡市長就任 平成16年5月 当社取締役 (現在に至る) 平成21年6月 高岡市長辞任 (重要な兼職の状況) 衆議院議員	524,000株
大門 督幸 (昭和31年1月17日生)	昭和53年5月 当社入社 平成19年10月 当社営業部長 平成21年9月 当社取締役営業部長 (現在に至る)	7,000株
太田 俊之 (昭和28年3月2日生)	昭和46年3月 当社入社 平成13年3月 当社勤労安全課長 平成18年3月 当社現業部次長 平成19年10月 当社勤労安全部長 (現在に至る)	0株
浦 俊夫 (昭和32年11月18日生)	昭和55年3月 当社入社 平成6年10月 当社複合輸送課長 平成14年10月 当社総務部次長 平成17年3月 当社総務部財務・経理部長 (現在に至る)	6,000株
亀田 儀作 (大正11年5月21日生)	昭和43年11月 富山新港海陸運送株式会社常務取締役 昭和44年3月 新湊市農業協同組合連合会常務理事 昭和52年9月 当社取締役 (現在に至る)	8,725株
四柳 允 (昭和22年9月30日生)	平成元年8月 新港産業株式会社代表取締役社長 (現在に至る) 平成3年9月 当社取締役 (現在に至る) (重要な兼職の状況) 新港産業株式会社 代表取締役社長	49,000株

氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当および重要な兼職の状況	所有する当社の株式数
釣谷 宏行 (昭和33年11月12日生)	平成 3年10月 シーケ-金属株式会社取締役 平成 8年 9月 当社取締役 (現在に至る) 平成 9年 4月 シーケ-金属株式会社代表取締役社長 (現在に至る) 平成 12年 6月 サエツ金属株式会社代表取締役社長 (現在に至る) (重要な兼職の状況) シーケ-金属株式会社 代表取締役社長 サエツ金属株式会社 代表取締役社長	52,700 株
夏野 公秀 (昭和40年6月30日生)	平成 9年 6月 射水運輸株式会社代表取締役社長 (現在に至る) 平成 10年 9月 当社取締役 (現在に至る) (重要な兼職の状況) 射水運輸株式会社 代表取締役社長	10,000 株
稲垣 晴彦 (昭和29年4月13日生)	平成 5年 3月 北陸コカ・コーポレーション株式会社常務取締役 平成 12年 9月 当社取締役 (現在に至る) 平成 12年12月 北陸コカ・コーポレーション株式会社代表取締役 社長 (現在に至る) (重要な兼職の状況) 北陸コカ・コーポレーション株式会社 代表取締役社長	1,000 株
粟田 吉弘 (昭和46年4月11日生)	平成 12年 1月 株式会社マナベ写真場入社 (現在に至る) 平成 16年 9月 当社取締役 (現在に至る)	280,000 株

(注) 1. ①堀巖氏は、株式会社高岡ステーションビルの代表取締役社長であり、当社は、同社との間に商取引があります。

②釣谷宏行氏は、シーケ-金属株式会社及びサエツ金属株式会社の代表取締役社長であり、当社は、各社との間に商取引があります。

③夏野公秀氏は、射水運輸株式会社代表取締役社長であり、当社は、同社との間に商取引があります。

④稲垣晴彦氏は、北陸コカ・コーポレーション株式会社の代表取締役社長であり、当社は、同社との間に商取引があります。

2. その他の候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。

3. 亀田儀作、四柳 允、釣谷宏行、夏野公秀、稲垣晴彦の各候補者は、社外取締役候補者であります。

4. 社外取締役候補者に対する特記事項は、以下の通りであります。

①亀田儀作氏は、物流業界における豊富な知識と経験、幅広い見識を有していることから、当社社外取締役の任に相応しく、職務を適切に遂行いただけると判断したものであります。同氏の当社社外取締役在任期間は、本総会終結の時をもって33年となります。

②四柳 允氏は、長年にわたる企業経営者としての豊富な経験に基づき、実践的な視点から、当社取締役会の適切な意思決定及び経営監督の実現に貢献いただけると判断したものであります。同氏の当社社外取締役在任期間は、本総会終結の時をもって19年となります。

③釣谷宏行氏は、長年にわたる企業経営者としての豊富な経験に基づき、実践的な視点から、当社取締役会の適切な意思決定及び経営監督の実現に貢献いただけると判断したものであります。同氏の当社社外取締役在任期間は、本総会終結の時をもって14年となります。

④夏野公秀氏は、長年にわたる企業経営者としての豊富な経験に基づき、実践的な視点から、当社取締役会の適切な意思決定及び経営監督の実現に貢献いただけると判断したものであります。同氏の当社社外取締役在任期間は、本総会終結の時をもって12年となります。

⑤稲垣晴彦氏は、長年にわたる企業経営者としての豊富な経験に基づき、実践的な視点から、当社取締役会の適切な意思決定及び経営監督の実現に貢献いただけると判断したものであります。同氏の当社社外取締役在任期間は、本総会終結の時をもって10年となります。

第3号議案 補欠監査役選任の件

法令に定める監査役の数に欠けることになる場合に備え、あらかじめ補欠監査役1名の選任をお願い致します。

なお、本議案の提出につきましては、監査役会の同意を得ております。

補欠監査役候補者は、次の通りであります。

氏名 (生年月日)	略歴、地位および重要な兼職の状況	所有する当社の株式数
四柳 一彦 (昭和10年2月20日生)	昭和28年4月 名古屋国税局入局 昭和35年12月 金沢国税局へ出向 昭和59年7月 金沢税務署総務課長 昭和61年7月 金沢国税局調査査察部特別国税調査官 平成元年7月 金沢国税局調査査察部統括国税査察官 平成4年7月 小松税務署長 平成5年7月 富山税務署長 平成6年9月 税理士登録 (現在に至る)	なし

- (注) 1. 候補者は、補欠の社外監査役候補者であります。
2. 候補者と当社との間には、特別の利害関係はございません。
3. 補欠の社外監査役候補者とする理由について、四柳 一彦氏は、税務における豊富な知識と経験、幅広い見識を有していることから、監査役に就任された場合に、当社の監査体制に活かしていただくため、補欠の社外監査役として選任をお願いするものであります。
4. 社外監査役としての職務を適切に遂行することが出来ると判断する理由について四柳一彦氏は、直接企業経営に関与された経験はありませんが、税理士として、税務に精通し、企業経営を統治する十分な見識を有しておられることから、社外監査役としての職務を適切に遂行いただけるものと判断いたします。

第4号議案 退任取締役に対し退職慰労金贈呈の件

本総会終結の時をもって取締役を退任されます、田中 清夫氏、吉川 辰彦氏、宮崎 三義氏に対し在任中の労に報いるため、当社の定める規則に基づき、相当額の範囲内で、退職慰労金を贈呈致したく、その具体的金額、贈呈の時期方法等につき取締役会へのご一任をお願いするものです。

各氏の略歴は、次の通りであります。

氏名	略歴
田中 清夫	昭和57年9月 当社取締役営業部長 昭和63年9月 当社常務取締役 平成12年9月 当社代表取締役専務 平成16年4月 当社代表取締役副社長 平成19年9月 当社代表取締役社長 (現在に至る)

氏 名	略 歴
吉川 辰彦	平成 14年 9月 当社取締役東京事務所長 平成 15年10月 当社取締役総務部長（現在に至る）
宮崎 三義	平成 18年 9月 当社取締役ロシア事業部長（現在に至る）

以 上